

9月の主な行事

9月 2日（土）土曜利用日 9月8日（金）工賃支給日

完熟もも 美味しくいただく！



給食でおいしく利用者さんたち（写真上、同右
上）



梅津センター長さん（右）から桃を受け取る八島加奈子さん



7月13日、保原幼稚園で代表受領する佐藤静香さん（左）



給食のデザートにしていたできました（写真右）

モモの出荷が本格的になってきた今夏、JAふくしま未来桃生産部会様から、今年もだての郷とほとほら授産所にモモをご寄贈いただきました。この紙面を借り、改めて御礼申し上げます。

7月13日、保原幼稚園に両施設の利用者さん代表が出向き、モモをいただいてまいりました。ほとほら授産所からは佐藤静香さんに行って来ていただきました。頂戴したモモはその日の午後、帰りの会で利用者さんにお渡しし、ご自宅でお家の方々と召

上がっていただきました。

8月2日には、JAふくしま未来保原営農センター長の梅津英幸さんが、ほとほら授産所にお越しになり、モモの寄贈がありました。こちらはその日の給食のデザートとして、JAの皆様、生産農家の皆様に感謝しながら、みんなでおいしくいただきました。

授産所でボランティア体験

伊達市社会福祉協議会「サマーショートボランティア体験事業」受け入れ



機器分解作業を行う佐藤さん



利用者さんと一緒に温泉タオル折り作業をする
佐藤さん（中央）

**佐藤さんから利用者さんあてにおたよりが
届きました**

伊達市社会福祉協議会の令和5年度サマーショートボランティア事業に応募し、ほどはら授産所を希望された佐藤尚子さんが、8月2日から3日間ボランティアとして、利用者さんへの支援体験をしていただきました。この3日間でダンボール、リサイクル、手工芸の各班の活動を体験しました。朝から帰るまで、利用者さんに寄り添い充実したボランティアとなりました。そして最終日には、8月生まれ利用者さんの誕生会において会の進行を受け持っていただき、楽しいつどいを演出していただきました。

帰りの会で、佐藤さんから利用者の皆さんに御礼のごあいさつがありました。



最終日の帰りの時間、利用者さんと名残惜しそうに見送る佐藤さん（左）

お元気ですか。

笑顔であいさつをしてもらったり、たくさん声をかけてもらったりして、3日間とても楽しく過ごすことができました。

みなさんが、自分の仕事に取り組む姿から自分ができることを一生懸命やることの大切さを再確認しました。

実は2年前に定年退職し、第2の人生をどう歩んでいこうかと悩んでいるところもあったのですが、みなさんから一歩踏み出す勇気と元気をいただきました。ありがとうございました。

またみなさんにお会いできることを願っています。

令和5年8月10日

サマーショートボランティア
佐藤 尚子

佐藤さんから、保原町に住みながら授産所やそこで働く皆様と職員の方々のことを全く知らなかったのも、とても勉強になりましたとのコメントもいただきました。

シリーズ 作業班訪問③ ダンボール班

作業班の活動の様子をご紹介します作業班訪問、今月はダンボール班の皆さんです。

ダンボール班の作業は、王子コンテナ株式会社福島工場の下請けで、箱貼りや仕切り組作業を行い、完成品を納品して売り上げを得ています。今年は新たに吉川紙業の緩衝材づくりも受注し、売り上げアップを目指しています。



いつも元気な段ボール班の皆さん



緩衝材づくりをする利用者さん（左）とシルバー職員



仕切り組作業をする利用者さん（写真左と中央）



段ボール班に欠かせないフォークリフト作業の様子（写真右）



今年度も段ボール班は、靴箱張り合わせ作業と中箱仕切り組立を行っております。コロナウイルスが第五類に引き下げられた影響か、注文量を前年と比較すると若干ではありますが増幅傾向にあるのが実感されるところです。コロナ禍で停滞していた物流業界にも回復の兆しが出てきたと期待しております。

さらに、今年度、7月より桑折町工業団地にある「吉川紙業株式会社」様よりお声がかかり、作業委託を頂く運びとなりました。作業内容は、自動車部品の中箱緩衝材の作成です。材料の発砲スチロールをボンドで段ボールシートの定位置に貼り付けるもので、難易度の高めの作業ですが利用者さんの適性に応じて分担しながら、シルバー職員さんと協力して取り組み始めました。継続して作業訓練を続けていき、技術・生産量を向上させ、経済社会における責任と信頼が備わっていくことを期待しております。

今年はかつてない猛暑に見舞われ、屋内作業といえど熱中症対策に油断できない状況ではありますが、みなさんこまめに水分を摂取し、適度に休息を挟みながら乗り切っていただきますようお願いいたします。

（ダンボール班担当：木村光永目標工賃達成指導員）

夏休みを前に大掃除と慰労会を開く



大掃除も済ませ、ホッと一息する利用者さん

8月10日、この日は山の日と夏期休業日の前日にあたり、午前中施設内各部屋の大掃除を行い、床をきれいに拭いてワックス掛けを行いました。

午後は、まだやっていない隅や作業スペースの清掃を行いました。清掃後、帰りの会の前の時間に、ささやかにせんべいとスポーツドリンクで慰労会を行い、休み前のひととき、お互いに4月からの労を労いました。また、帰りの会では、利用者さんに前期分のボーナスが支給されました。

保護者会から熱中症予防に スポーツドリンク提供いただく



午前の休憩時間にドリンクをいただく利用者さん

今年は例年にない暑さが続く毎日になっています。ほどはら授産所保護者会（会長池田光雄さん）では、利用者さんの熱中症予防のため、午前の休憩時間にスポーツドリンクの提供を8月中旬からはじめています。

午前の休憩は10時半からの15分間で、冷たいスポーツドリンクでのどを潤し、午前後半の作業に元気に取り組んでいます。おかげ様で、今のところ所内での熱中症発症はなく、順調に毎日就労活動をしています。

本紙面を借り、保護者会の皆様に厚く御礼申し上げます。

8月生まれ誕生者を祝う



8月生まれの皆さんが正面に整列

8月4日に、8月生まれ利用者さんの誕生会を開きました。この日は仕事を早めに切り上げ、食堂休憩室にあつまり、みんなで♪ハッピーバースデーを歌って誕生者を祝い、「1年に一度の記念日を大事にしてください」と中木所長からお祝いの言葉がありました。誕生者の皆さんからは、これからの抱負が述べられ、大橋治子さんの乾杯の発声で、みんなでケーキと飲み物をいただきました。

この日の進行はサマーショートボランティア活動最終日にもあたり、佐藤尚子さんが務めていただきました。

編集後記 / ▼夏季休業に入ってから毎日夕立があって、農家の皆さんにとって恵みの雨にほっと一息ついたところでしょうか。でも雷はこわいですね。山形では落雷で亡くなった方もいます。皆さん気をつけてお過ごしください▼社協さんのサマーショートボランティア、今までずっと希望者がなく今年久しぶりに今回来ていただきうれしく思いました。佐藤さんには本当にありがとうございました。利用者さんへのおたよりもいただき、重ねて御礼申し上げます。来年もぜひどうぞ▼編集作業今回はスムーズで、8月中旬に仕上げることができました。31日の保護者会役員会の中で、秋の行事の実施の可否が決まります。依然として患者さんが増える傾向の中、協議の結果が気になりますが、別途通知にてお知らせしますので、よろしく願いいたします。残暑がまだ続きそうです。お体ご自愛のうえお過ごしください。(M)